

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年1月23日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年1月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5号機非常用ディーゼル発電機(B)手動始動用エアレシーバタンクの圧力低下について】 5号機非常用ディーゼル発電機(B)手動始動用エアレシーバタンクの圧力低下傾向を確認。 空気漏えい箇所を調査中。 なお、ディーゼル発電機の運転には支障なし。	GⅢ	1月17日
2	【建屋漏えい監視装置における不具合について】 建屋漏えい監視装置において「2号機タービン建屋1階南側搬入口通路の検出器断線」を示す警報が発生。 装置電源の入れ直しにより、警報は復旧。 検出器コネクタ部の清掃を実施。 なお、現場において漏えいがないことを確認。	GⅢ	1月19日